

各 位

会社名 株式会社日本ハウス
ホールディングス
代表者名 代表取締役会長 成田 和幸
(コード：1873 東証第一部)
問合せ先 常務取締役 河瀬 弘一
T E L (03) 5215-9907

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年12月11日に公表した業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 修正の内容

① 2021年10月期第2四半期連結業績予想数値の修正(2020年11月1日～2021年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,500	△ 1,320	△ 1,420	△ 1,510	△ 32.92
今回修正予想(B)	14,443	△ 725	△ 753	△ 855	△ 19.64
増減額(B-A)	943	594	666	654	
増減率(%)	7.0%	—	—	—	
[ご参考] 前期第2四半期実績 (2020年10月期第2四半期)	16,246	△ 887	△ 975	△ 1,102	△ 24.04

② 2021年10月期第2四半期個別業績予想数値の修正(2020年11月1日～2021年4月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,600	△ 1,450	△ 1,510	△ 32.92
今回修正予想(B)	12,753	△ 824	△ 883	△ 20.29
増減額(B-A)	1,153	625	626	
増減率(%)	9.9%	—	—	
[ご参考] 前期第2四半期実績 (2020年10月期第2四半期)	14,228	△ 817	△ 908	△ 19.79

2. 修正の理由

第2四半期累計期間の連結業績につきましては、住宅事業における工程管理の徹底による完成工事高の増加等により、売上高が前回予想を上回る見込みであります。また、売上高の増加による売上総利益の増加、人件費の減少等による販売費及び一般管理費の減少により、営業利益・経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が前回予想を上回る見込であります。

個別業績につきましても、上記と同様の理由により、売上高・経常利益及び四半期純利益が業績予想を上回る見込であります。

なお、通期の業績予想につきましては、受注高が概ね予想通りに推移していること、完成工事高の増加が当初予想からの前倒しであること等から、連結個別とも当初予想から修正しておりません。今後の業績の推移に応じて、修正が必要であると判断した場合には、速やかに公表いたします。

また、2020年12月11日に公表した1株当たりの配当金につきましても、現時点において変更はございません。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上